

海の“かなぶん” シロスジコガネをふやしてみよう

新江ノ島水族館
ENOSHIMA AQUARIUM



てんじしいくぶ 展示飼育部 伊藤 寿茂 ・ 唐亀 正直

シロスジコガネってどんな虫？

コウチュウ(カブトムシの仲間)です。

海辺でよく見られる

「海浜性昆虫」

です。

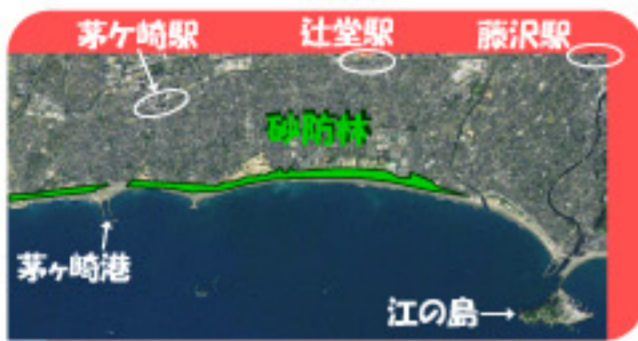
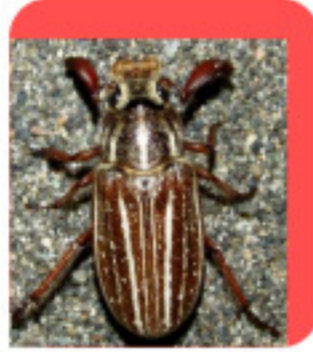
大きいもので3cmくらい。

オスにはいっぱいなヒゲがある！

神奈川県ではとても減っています…

(神奈川県レッドデータ絶滅危惧II類)

が、藤沢市の辻堂海岸には、まだ見られます。



海岸線に残された林のまわりに生き残っています。

成虫が出てくる時期はいつ？

6月後半から7月前半に

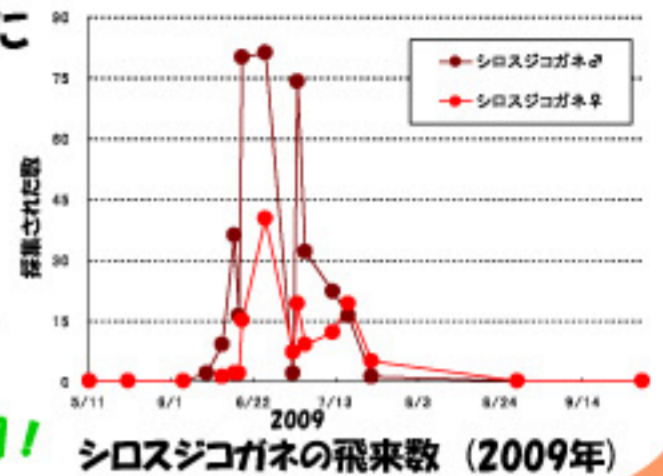
かけて出てきます。

カブトムシやセミが

出てくる7月後半に

なると少なくなります。

採集するなら梅雨の時期！

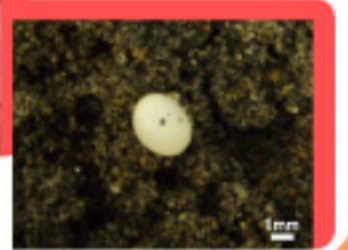


たまごをうませてみたよ！

海の砂をいっぱいに入れた
フラスコに、採集したオスと
メスを入れました。

2週間後、砂の中に5mmほどの
白いたまごが見つかりました。

成功！



シロスジコガネの成長記録

2007年の夏にふ化した幼虫は、3回の
だっ皮をしながら、1年半以上かけて成長
しました。

与えた4種類の植物はすべてエサとして食べ、
成長しました。

いよいよ
飼育繁殖に成功！

羽化した新成虫
(2009年5月)



43個産卵
孫世代の誕生！
(2009年6月)



卵(2007年8月)

生まれたばかりの
幼虫
(2007年8月)



1回だっ皮
頭がオレンジに
(2007年12月)



部屋を作って
サナギになる準備
(2009年4月)



2回だっ皮して、しばらく
育った大きな幼虫
(2008年11月)



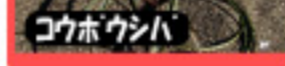
2回の冬をへて、やっと
サナギになりました。
(2009年4月)



幼虫のエサとして、海辺にはえる
4種類の植物を与えてみました。

根、葉、茎まるごと砂にうめて、
自由に食べられるようにしました。

何が好物？

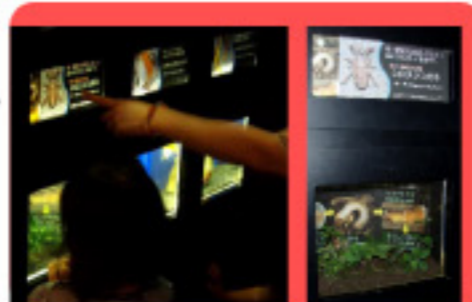


水族館で展示しました。

海辺の貴重な昆虫として、
過去3回にわたり展示しました。

- ・2007年7月テーマ水槽
- ・2009年7月発見の小窓
- ・2013年9月テーマ水槽

※現在は展示していません。



発見の小窓・小さな地球での展示
(2009年7月)

成虫の見つけ方、たまごのうませ方、
幼虫の育て方などがよく分かりました。
エサとなる植物が残っている海辺の自然
をみんなで見守っていききたいですね。
くわしく知りたい方はこちらをどうぞ！